

静かな時限爆弾・アスベスト

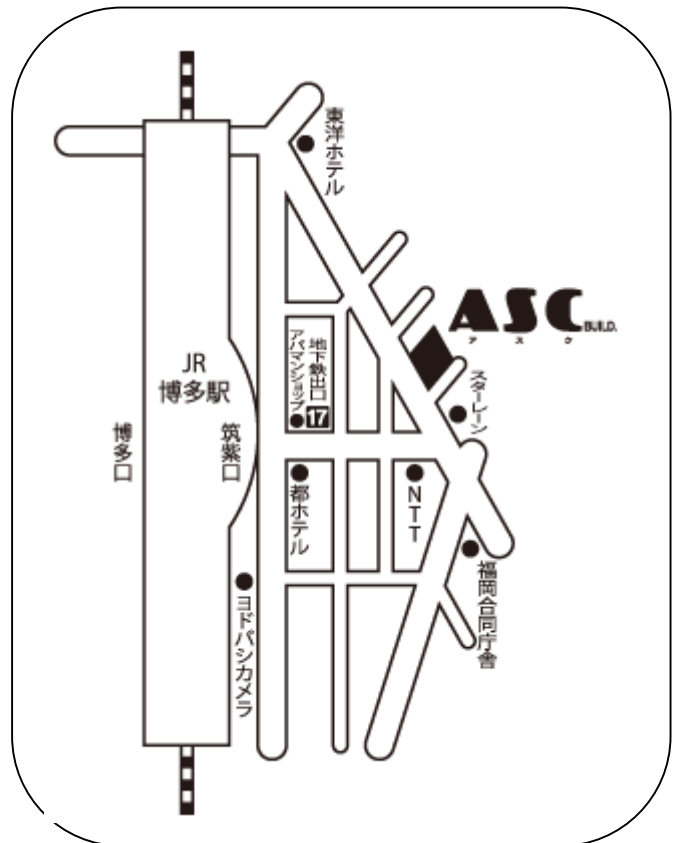
講演会 & 相談会

in
福岡

石綿は、極めて細い繊維で、熱、摩擦、酸やアルカリにも強く、丈夫で変化しにくい特性をもっていることから、建材、摩擦材、シール断熱材といった様々な工業製品に使用されていました。しかし、アスベストを吸引後、約20年～40年もの潜伏期間を経て、肺がんや中皮腫などの病気を引き起こすため“静かな時限爆弾”と呼ばれています。

アスベスト被害はこれからさらに拡大が予想されており、福岡県においても被害者の救済は急務となっています。今回、アスベストによる病気の治療方法等に関する講演会と、健康不安を持たれている方の相談、そして石綿被害の補償・救済・療養に関する疑問に対応する相談会を行います。ぜひ、ご参加、ご相談ください。

参加費無料
事前予約不要



日時：1月29日(土曜日)13時30分～

会場：アスカビル2階 * JR博多駅・筑紫口より徒歩5分

講演・講師

「アスベスト関連疾患の早期診断と治療の現状」

国立病院機構 山口宇部医療センター 岡部 和倫医師

「被害者の救済と家族の支え合い」

中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会 副会長 古川和子さん

講演会の後で、
個別のご相談に
対応します。

主催：中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会

協賛：アスベストユニオン

〒136-0071 東京都江東区亀戸 7-10-1 Zビル 5階 電話番号:0120-117-554/FAX:03-3637-5052